

## 1 市町村名 笠岡市

## 2 内 容

7月1日、笠岡市農政振興課が笠岡総合体育館会議室において、笠岡湾干拓地畜産生産組合「堆肥舎部会」定例会議に併せ笠岡市長との意見交換会を開催し、干拓地内における畜産振興や取り組むべき課題等について意見交換を行った。

会議には、部会員11名のうち9名が出席し、県民局畜産第一班はオブザーバーとして出席した。これまでの活動経緯や今後の増頭計画に伴う環境対策について意見が交わされ、笠岡市は堆肥の副資材としてコーヒー粕を活用した良質堆肥生産実証計画や、環境浄化微生物「えひめA I（マイエンザ）活用先進地視察研修会の報告をした。

県民局は、今年度から新たに施行された単県事業「大規模畜産農家畜産環境整備支援等事業」について説明を行い、環境対策や臭気低減対策について同事業の活用を求めた。

出席者からは、「排水対策について補助事業対応できないか？」「トラクターや収穫機など大型機械が2号幹線道路を横断しないようにほ場の再分配することはできないか？」との意見があり、笠岡市長は「補助事業対応できることは対応したい。」「“お願い”の範疇ではあるが、耕種農家側と協議する余地はある。」と回答した。

今後、県民局は、引き続き堆肥舎部会への活動や、事業活用等の支援を行う予定。

## 3 特記事項・補足事項

### (1) 農事組合法人笠岡湾干拓地畜産生産組合

設立：昭和61年3月25日、組合員数：14名、組合長：山本恵之

### (2) 笠岡湾干拓地畜産生産組合「堆肥舎部会」

笠岡湾干拓地畜産生産組合の下部組織。部会員数：11名、部会長：谷本光晴  
共同堆肥舎を中心として、堆肥生産、主に干拓地内耕種農家への供給を行っている。